

目 次

総合人間自然科学研究科 農学専攻

NO	氏 名	題 名
1	勝田 訓嘉	異なる塩類濃度下の根の吸収特性に対する蒸散統合型イオン吸収モデルの適用
2	中山 直哉	なぜ Benzyl benzoate はセジロウカ卵のみ殺卵するのか
3	秋田 もなみ	深海環境への適応に着目したシソカイヨロイダラ I 型コラーゲンの生化学的研究
4	石川 英利佳	マダイの新規肉質評価手法の開発を目指したコラーゲン合成関連遺伝子に関する分子生物学的研究
5	磯田 恵里奈	イネのCDFファミリータンパク質OsMTP7の機能解析
6	伊藤 美早紀	酸化チタン-ゼオライト複合シートを搭載した回転円板型促進酸化装置の開発 -医薬品スルファメタジン処理への適用-
7	遠藤 裕将	キノコ培地としての竹資源の利用
8	大西 裕美	<i>Rhizosolenia</i> 属における遺伝子発現量との炭化水素量との相関関係の解明
9	小川 直人	琉球列島の海藻藻場に出現するブダイ科稚魚の種組成
10	北村 暢章	常時微動観測による堆積地盤構造の推定
11	糸川 義雅	ニホンアカザトウムシの系統進化学的研究
12	坂口 仁規	食用カンナの給餌が高知系褐毛和種肥育牛に与える影響
13	坂田 志穂	廃棄ユズ果皮残渣のカスケード利用 -ペクチンとセルロースの抽出量および分子量を考慮した抽出条件の確立-
14	坂巻 央	樹木の葉の量的防御に葉の時空間的要因が及ぼす影響
15	坂本 奈穂	未利用資源の乳酸菌を利用した餌料開発とその評価
16	佐藤 美夢	亜熱帯産植物エキスの炎症性細胞に対する効果
17	椎野 由佳理	ウコン属植物の根茎収量および精油含有率に関する研究
18	塩崎 直子	妊娠中の「はまり食」の実態調査
19	白木 香奈	ホソヘリカメムシ抵抗性緑豆に含まれる生育阻害活性物質の探求
20	住友 弘明	水/耐凍剤透過性チャンネルおよび不凍タンパク質によるゼブラフィッシュ卵子の耐凍性向上の試み
21	SOWAH WINNIE NAA ADJORKOR	Mitochondrial DNA (mtDNA) analyses of tilapia species from Asia and Africa
22	高橋 佳大	高知県沿岸域に出現するミスジチョウチョウオウオの来遊過程
23	高橋 紀行	インスリン様成長因子1型を指標としたブリ用低魚粉飼料における不足非必須アミノ酸の検索と添加による飼料改善
24	竹井 将吾	シカの高密度生息島嶼における植物の物理的防御の発達に関する研究
25	竹森 矢	エタノール資源としてのサゴヤシのバイオマスおよび非構造性炭水化物量の評価
26	寺元 充彦	整技法およびエチレン生合成阻害剤処理がキウイフルーツの新梢成長に及ぼす影響
27	新見 沙織	温度感受性TRPチャンネルのブタ卵子/胚における低温傷害への関与
28	畑本 通子	廃棄物処分場からの 1, 4-ジオキササン浸出抑制を目的とした埋立前飛灰の水洗処理技術の開発
29	畑山 諒人	礫質土の動的性質に関する研究
30	濱渦 恭臣	農業用電解水の機能特性の検証と機能発現のメカニズムの解明

NO	氏 名	題 名
31	平野 健志	本邦沿岸域に分布する赤潮渦鞭毛藻 <i>Karenia papilionacea</i> に関する研究
32	弘田 圭祐	高知県沿岸に出現するミツボシクロスズメダイ <i>Dascyllus trimaculatus</i> の来遊過程
33	VU THI NGOC DIEP	クリーニングクロープとしてのレモンガラスの適用性の検討
34	堀田 泰道	タイ国北部におけるチーク植林地の土壌特性
35	松浦 悟	花崗岩採石副産物のコンクリート用骨材への利用に関する研究
36	三井 良太	高知県の中山間地域における農地保全のための担い手確保に関する研究
37	三好 洋文	疎開地の面積と取り扱いがノウサギに及ぼす影響
38	森川 憂乃	<i>Pepper mild mottle virus</i> に対するトマト植物の非宿主抵抗性に関する研究
39	湯谷 篤	高知県におけるクマエビ稚エビの分布と生息環境について
40	吉原 良	放射性炭素分析法を用いた熱帯雨林樹木の過去50年の成長量解析
41	和田 哲馬	高解像度リモートセンシング画像を用いた樹木位置の自動抽出手法の開発